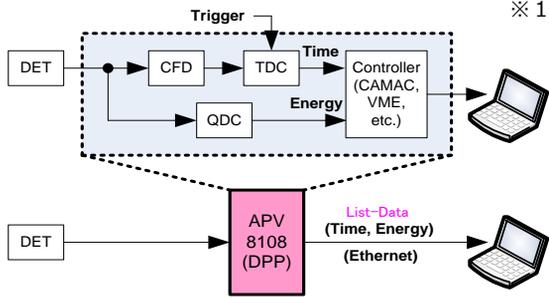




特徴

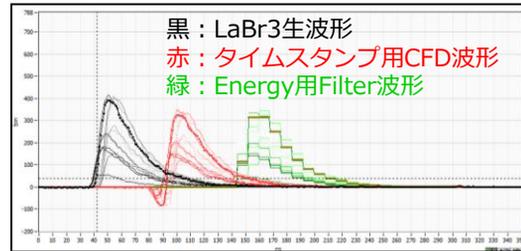
- ADC 500MSPS, 分解能14bit, 16CH
- 時間分解能 Coarse : 2ns | Fine : 7.8ps , LSB
- スループット 1Mcps以上 / チャンネル
- 分析モード List(TDC+QDC), Wave, Histogram, List-Wave *1
- 機能 (デジタル)CFD, TDC, QDC, コインシデンス*1
- 通信I/F TCP/IP, Gigabitイーサネット
データ転送: 10MByte (Gigabit) / 秒以上
- 用途例 多CH時間解析用システム、
各種シンチレータやワイヤーチェンバーの多CHシステム 等



*1 オプション追加、仕様変更可能です。

リストデータ例 (1イベント:80bit)

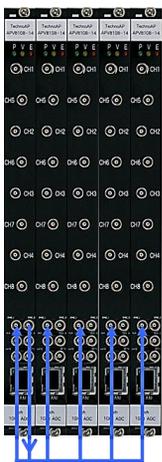
	80	15	11	0
Event#1	TDC[63..0]	CH[3..0]	QDC[11..0]	
Event#2	TDC[63..0]	CH[3..0]	QDC[11..0]	
Event#N	TDC[63..0]	CH[3..0]	QDC[11..0]	



LaBr₃検出器使用時 Waveモード

◆ 複数ボード使用例

Listモード計測



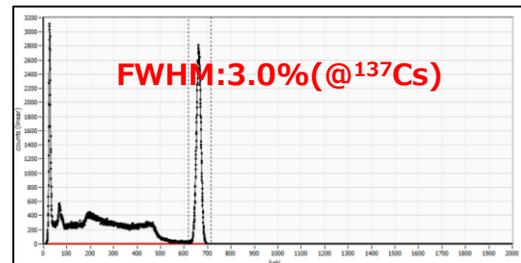
List-Comモード計測

NIM-CLR
or
Fast-Signal

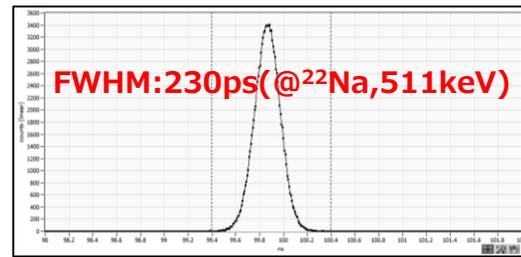


ボード#0のSync-CLRを
他のSync-CLR-Iへ接続

繰り返しCLRが入り、T₀からの
時間差スペクトルを測定する場合
各ボードのCH1へCLRを入力。
NIMなどの早い立ち上がり信号を
使用します。



LaBr₃検出器使用時 Energy Spectrum



LaBr₃検出器 vs LaBr₃検出器 Time Spectrum

弊社ホームページ

※特注品、カスタムファームウェア承ります。
※記載内容は予告なく変更することがあります。



放射線・放射能測定装置 ◆設計・開発・販売◆

株式会社 テクノエーピー

〒312-0012茨城県ひたちなか市馬渡2976-15

☎ 029-350-8011

☎ 029-352-9013

✉ order@techno-ap.com